

歓迎の挨拶

桜井 正光 経済同友会代表幹事

皆様おはようございます。経済同友会・代表幹事の桜井でございます。ただいまより、グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワークおよび経済同友会共催により、潘国連事務総長との懇談会を始めさせていただきます。

本日は潘国連事務総長ならびに国連の皆様、大変お忙しい時間を頂戴いたしまして、このような懇談会の機会を設けていただき誠にありがとうございました。心から御礼申し上げます。

また本日の懇談会設定にご尽力を頂きました高須国連大使ならびに外務省の皆様、グローバル・コンパクト・ボード・ジャパンの有馬議長はじめ皆様にも、この場をお借りしまして心から御礼を申し上げます。

ご承知のように、今世界を見渡しますと、地球温暖化問題、資源・エネルギー問題、また昨年来の金融危機により顕在化して参りました金融システムや市場等々、グローバルレベルで解決が求められる問題が山積みされております。

そうした中、今回の世界金融・経済危機の対応におきまして、新興諸国も含めた主要国の首脳が緊密に協調・連携し、これを克服するという姿勢を強く打ち出したことは、まさに新しい国際協調時代の到来を予感させるものだと思っております。

また地球温暖化問題に関しましては、12月のCOP15に向けて今まさに世界的な議論が進んでいる訳ですが、その中で何よりも重要なのは、まず科学的知見に基づいて世界中で危機感を共有する、そして公平性を担保した上で主要排出国の全員参加による枠組みを作ることだと思っております。これは必ず達成しなければならない課題であり、また必ず達成できると私たちは信じております。

われわれ日本企業もまた、各企業が有する優れた環境技術や環境経営ノウハウなどを通じて、世界の温暖化防止に大いに貢献していきたいと思っております。

また地球温暖化問題のみならず、企業は幅広い視点のもとに社会的課題やグローバルレベルでの課題というものに対し積極的に取り組んでいくことが非常に重要であると思っております。これが企業の国際競争力強化ということにもなりますし、今後の国際社会の継続的、持続的な成長と発展に資するものだと信じております。

本日は大変短い時間ではありますが、この機会は非常に重要だと思います。地球温暖化問題あるいは国際社会の様々な問題に対して、企業のあり方あるいは企業の挑戦という課題に大いに議論・意見交換できればと思っております。是非皆様の忌憚ない意見を頂き、またわれわれも意見を発信していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。